



晴海台小学校の合言葉 「大好き! 晴海台! ~ ふるさとを知り、ふるさとを愛し、ふるさとに貢献する子ども ~」



学校だより



晴海の丘

〇しっかり取り組もう 勉強
〇きっちり守ろう きまり
〇もっと使おう ふれ愛ことば



←HPを登録
してください。

令和5年3月17日号

文責 上久木田雄二



卒業おめでとう

昨日、26名の子どもたちが小学校を巣立って
いきました。堂々とした態度で卒業証書を受け取
る姿に感動しました。

卒業生の歌声は自信に満ち溢れ、発する一言
一言は希望あふれるものでした。

私は式辞として次のことを話しました。

皆さんが過ごした高学年の時間は、すべてがコロナ
禍でした。歯がゆく感じたこともあるでしょう。この3年
間にも及ぶ長い感染症との戦いは、皆さんに考えるこ
との大切さを教えてくれました。

自分にとって大切なものは何かを深く考える時間
を与えてくれました。

できる内容や方法を考える習慣を身に付けることが
できたことは、今後の生活に活かされていくのだと信じ
ています。

さて、私の中に、皆さんとの深い思い出が二つあり
ます。

一つは9月の算数の学習です。私と一緒にクロー
ムブックや電子黒板を使った、円の面積の学習を覚えて
いますか。指示されなくても、家で学習計画を立てたり、
放課後に友達と資料を共有しながら学習を進めたりして
いました。自分の頭で考えて行動する態度は大変立派
でした。

もう一つは修学旅行での姿です。和気あいあいと自
分たちで楽しみを見つけながら、友達との時間を過ごす
姿は、心が和みました。友達の良さを見つける力や、
自分の良さを自由に表現できる力は、これからの社会
では重要です。

担任の先生とともに、小学校生活の立派なまとめが
できた1年間でした。

この節目の時に、みなさんと味わいたい言葉があり

ます。

過去を見ると 今が見える

今を見ると 未来が見える

未来を展望する力は

過去と今を見つめ

過去と今から学ぶ力である

言い換えると

過去と今を見ない人に

未来は見えないのである

失敗したときにすることは、後悔ではなく振り返り
です。良くなかった自分を振り返ることができる人は、同
じ失敗をしないからです。小学校でたくさん失敗をし
たからこそ、これからの自分を成長させることができる
のです。自分を振り返る方法を学んでいる人は、未来
をつくりあげの方法を分かっている人です。

未来を明るく照らす、そんな人になってください。応
援しています。

卒業生は、勉強も遊びも一生懸命でした。互い
に寄り添い、声をかけ合い、本音を語りながら相互理
解を深める姿は、今後の日本社会を担うに十分な多様
性を示してくれました。

新型コロナウイルスは、すべてのものを奪い去
り、すべてが不幸のように受け取られがちです。
しかし、それだけではなかったと思います。

自分で考え、判断し行動することの大切さを教
えてくれた感染症との戦いは、決して無駄ではあり
ません。無駄にしてはいけません。

4月を迎えます。たくさんの素顔・笑顔があふれ
るスタートにしてほしいと願っています。

